

山名：二丈岳～十坊山縦走～マムシ温泉の由来～

【報告者】みっちー

【日時】2017年9月3日 【天候】晴れ

【参加者】みっちー（会員外1名）

《コースタイム》

5:50 博多駅＝6:40 筑前深江駅（朝食）7:00～8:30 二丈岳（711m）8:45～木の香ランドキャンプ場～10:03 女岳（748m）10:10～11:05 浮嶽（805m）11:13～12:00 白木峠（369m）～12:27 十坊山（535m）12:47～13:23 中村登山口下山＝13:33 まむし温泉（入浴）14:45 送迎～14:59 福吉駅＝16:04 博多駅

《 報 告 》

夏の富士山以来、ハイキングのスイッチが入った。前日の天気予報も晴れていたの
で、以前から歩きたかった二丈岳～十坊山を歩くことに。福岡市内の日中の気温は30℃
と残暑も厳しい為、とりあえず5:50の始発で移動。筑前深江駅で朝食とトイレを済ませ
7:00 登山開始。駅前には二丈岳方面の案内はなかったが、駅を出て右側に曲がり線
路に沿って住宅街を歩き高速道路をくぐり直進すると二丈岳の案内に出会う。

行き方は「林道」と「登山道」が選べるが、右側の登山道を選ぶ。つづら折りの林道
と直登の登山道は何度か交差するが、登山道のほうが短縮できる。

地道に標高を上げながら空を見上げると、秋らしい雲がみえ陽射しも柔らかい。樹
林帯の中でも心地良い風が吹き、街の暑さが嘘のようだ。



8:30 ボルダーのよう
な大きな岩がゴロゴ
ロした二丈岳山頂に
到着。

福岡市内から糸島、唐
津方面間で一望でき
絶景であった。写真
を撮ったり、これから行
く稜線と地図を見て、
どの山かなあと思い
を巡らせた。

二丈岳を下り、舗装道路を歩いていると体長 1m 程の蛇が道を塞いでいる。全く動く気配がない為、石を投げ追い払った隙に通りすぎる。蛇嫌いの同行者 I さんの顔色が悪くなったのを横目に、足早に木の香ランドに向かう。静かでキレイなキャンプ場には 5~6 台の車が停まっており、家族連れが朝食の準備をしていた。トイレをお借りして、キャンプ場を抜ける。その後道が二手に分かれており、道標もあるが迷う（このコースで唯一迷った）管理事務所で確認し、「雷山浮嶽林道」側に左折。女岳に向かい、舗装道をひたすら歩く。地味にキツイ登山道を上り 10:03 に女岳到着。山頂で今日初めての登山者 4 人組に出会った。あまり広くはないが、山頂からは木々の合間に秋の空と青い海や島々が見える。軽く行動食を取って女岳を後にする。

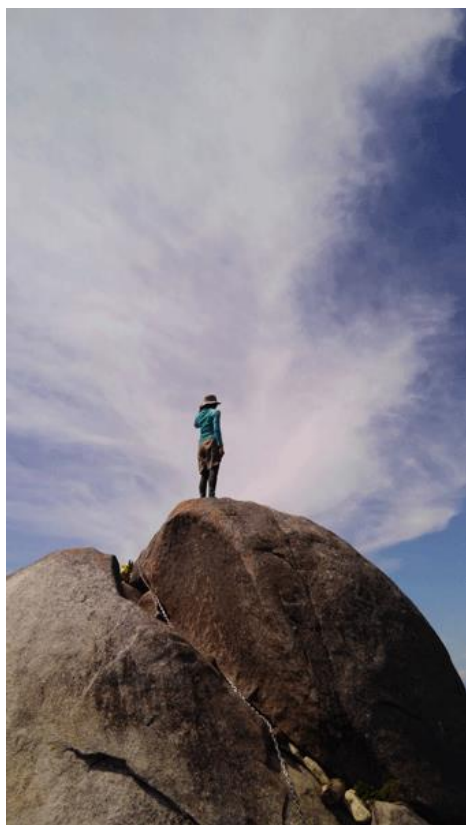
急な登山道を 20 分下ると、標高 542m 荒谷峠に到着。ここからまた舗装道路を歩く。平坦な道路をどんどん歩いていると、先発した 4 人組登山者を追い抜いた。草花の写真撮りながら、男性が花の名前を教えているようだ。花やきのこに詳しい人には懂れるが、何の努力もしない為全く進歩しない。やはり、稻田さんのお花山行で教えを請うしかないようだ。

舗装道路をしばらく歩くと、小石や草が生えてる林道に入る。あまり人が入っていないようで、木々や草の間に蜘蛛の巣も張っている。突然、前を歩く I さんが叫び声をあげて、後ずさってきた。「マムシ、マムシがいたっ！！」と本気で怖がっている。蛇や虫が大嫌いで夏場は低山に登らない I さんを、なかば強引に誘ってしまった負い目もあり、ここからは私が先頭を歩く。気持ちを引き立てようと、色々話かけるが反応が悪い…。浮嶽登山口の案内に従い登山道に入る。「30 分位で浮嶽に着くはずだよ」と話しながら、山道を登っていく。今日 3 つ目のピークに向かいながら、アップダウンもあり登りごたえのある縦走道だと思いつつ、また背振全山する人は尋常じゃないなあ…とピナクルの先輩方に思いを馳せていた。その時、私の 50cm 先に蛇が横たわっていた。私の声に驚いて逃げたが、3 匹目の蛇の出現に、楽家の私も流石に怖くなってきた。途中展望台の案内があるが、全く立ち寄る気もせず、とにかく山頂を目指す。

11:05 浮嶽山頂に到着。神社と登山小屋があるが、眺望はあまり良くない。2 人とも気分が下がったこともあり、早々に浮嶽を下る。木の根を見ると、すべて蛇のような気がして、気が付くと、2 人ともトレラン状態に…12:00 白木峠の道路が見えた時はホットした。

白木峠から十坊山への登山道は急登だが、森も明るく登山者も数名すれ違い、何より蛇の気配もなく、ようやく登山を楽しむ気持ちが戻ってきた。12:27 十坊山到着。山頂の巨岩と 360 度の絶景ビューが、頑張った登山者を迎えてくれ、本当に良い山だと思った。ここで 20 分ほど大休止、写真撮影や昼食をとり山頂を満喫した。

中村登山口にむけ下山を開始すると、急に左膝が痛みだしたので、ペースを落とす。
13:23 中村登山口に下山。蛇のお陰で予定よりペースが早く、6時間30分でゴールの
mamushi温泉に到着することが出来た。「道中、この辺り蛇が多いからmamushi温泉という
のでは??」と論議していたが、温泉の案内を見ると、弘法大師がmamushiに噛まれた
人を治療したことに由来すると書いてあった。…まあ蛇嫌いな方は、夏場の縦走はや
めたほうが賢明かもしれない。



【気づき／反省点】

- ・ヤマレコ等でも紹介されていたが、林道や舗装道路歩きが多い縦走路だと思う（体感的には半分以上??）。トレランシューズが大正解であった。
- ・アップダウン多いので、ストックを持参すればよかった。
- ・眺望も良く、暑さもない良いルートだが、次回は夏場を避けて登りたい。

《十坊山》360度の眺望です♪♪